

科 目 名

卒業研究 Graduation Thesis

4年 前期・後期 10単位 必修

学科全教員

概 要

学生を講座に配属させ、専門科目に関連する研究テーマによって、個別に研究指導を行う。研究指導は、研究の背景、研究目的、方法の理解よりはじめ、研究の実施、資料の整理、論文の作成、発表の方法等について、実践的に行われる。研究室によって異なるが、最低1ヶ月に1度の割合いで、研究の進展状況を報告する報告会に出席、発表することが義務付けられている。この科目の履修は、科学技術者として行動する場合の基本的に重要な手法の修得のために、最も重視されるものである。これを通して、応用微生物工学に関する基礎知識を応用し、微生物（生物）現象を工業的に利用できる工学的センス、工学的視点に立って問題解決に応用出来る能力、デザイン能力が養われる。

到達度目標

1人、1つずつの研究目標に向けて1年間努力し、一定の成果をあげること。

授業方法

タイムレコーダで出席が管理される。各人、1つずつのテーマが与えられ、目標に向かって1年間努力する。なお、タイムレコーダの時間は、学生が実験に費やした実際の時間を自己申請させる。すなわち、食事、授業、ゼミナール、休憩などの時間を差し引く。また、午後10時以降は合計時間に加えない。

評価方法

研究報告会と卒業研究発表会（50%）、卒業研究論文（50%）で評価する。